



名鉄西尾・蒲郡線の利用者

尾崎広道(自由クラブ)

名鉄西尾・蒲郡線の存続について

問 西尾・蒲郡線の存続に協力してくれる企業等に何か支援を考えているか。

答 記者クラブへの情報提供やホームページへの掲載、小中学校校長会での協力内容の周知を行っている。利用促進につながる提案があれば、積極的な広報活動等で支援を行いたい。特に通勤通学時間帯での急行電車の乗り入れ

やJRとの乗り継ぎに対する要望を名鉄にしたことがあるか。

答 引き続き名鉄西尾・蒲郡線対策協議会などを通じて要望していきたい。

問 地元有志からひさしの駅舎を修理したいという話があった。市から名鉄との協議の橋渡しができないか。

答 駅は町の顔でもあるので、地元から話があれば、市は名鉄との窓口になって橋渡しをしていきたい。

松本昌成(公明党)

子ども窓口の一本化を

問 地方版子ども子育て会議の開催、子ども子育て支援計画の策定や給付等を円滑に実施するためにも窓口を一本化することが望ましいと考えるが、県内の状況と市の考えは。

答 38市中20市で一本化されている。子ども子育て支援を円滑に実施するための体制整備を図ることが今後の課題である。



学校現場における消費者教育の推進を

問 消費者教育の推進状況と教員への研修に対する市の考えは。

答 授業でロールプレイング等を取りいれて悪徳商法等のトラブルに対する解決方法を学んでいる。教員の授業づくりを生かせるように国や県が実施する研修への参加を積極的に促していきたい。

竹内滋泰(自由クラブ)

有害鳥獣駆除対策として補助金の交付を



三谷祭の海中渡御

問 他市では、市単独で補助金制度を設け、有害鳥獣駆除の防止対策に取り組んでいる。国の補助対象にならなかつた農家への救済措置を考えているか。

答 現在、24年度の緊急支援として市単独で補助金の交付ができるように事務を進めている。また、25年度も市単独で補助できるように検討中である。

祭り三昧プロジェクトチームの立ち上げを

問 地域のお祭りを通して観光客の誘致、地域の

活性化や伝統文化の継承にもつながらる事業を推進するための実働部隊を市役所内に組織する考えはあるか。

答 組織の立ち上げについては現時点で回答できないが、事業が始まれば、市として実施主体のバックアップをしていきたい。

新実祥悟(自由クラブ)

平成25年度予算編成について

問 25年度に実施を予定している新規事業は。

答 中学3年生の35人以下学級拡大、新斎場建設のための負担のほか、蒲郡公民館や第9分団の消防団詰所・水防倉庫・防犯パトロール詰所の建設、小中学校のプール改修・体育館天井等の耐震診断委託事業等を考えている。

外国人相談所の開設を

問 第四次総合計画の中に外国人相談所を開設するとあるが、相談をするだ